

〈技術トピックス〉

地中機器リプレース用アダプタの開発 (第 58 回澁澤賞受賞)

中部電力株式会社殿と当社からなる共同開発グループは「地中機器リプレース用アダプタの開発」で、一般社団法人日本電気協会から第58回澁澤賞を受賞しました。この賞は、電気の保安・信頼性の向上に関する様々な分野で顕著な功績をあげた方を顕彰する制度で、故澁澤元治博士が昭和30年に文化功労者として表彰を受けられたご栄誉を記念するために昭和30年に設立されたものです。今回の受賞は、本技術開発テーマが、電力の安定供給および電力工事コストの削減を可能とし現在の社会的ニーズにマッチしたものとして、その実用性が認められたものです。

老朽化した地中化機器のリプレースにあたっては、コストダウン、信頼性向上、コンパクト化をはかった新型機器が導入されますが、新／旧機器で適用するケーブル端末仕様が異なります。端末交換のためケーブルを切断すると余長が不足する箇所ではケーブルを新たに張り替える必要が生じるため、停電時間の長時間化や工事費の高コスト化という課題となっていました。この解決策として、高圧ケーブルの余長不足を補えるコンパクトで作業性に優れた「地中機器リプレース用アダプタ」を開発し、実用化しました。

(配電機器部 西野)



図1 受賞記念品



図2 開発品

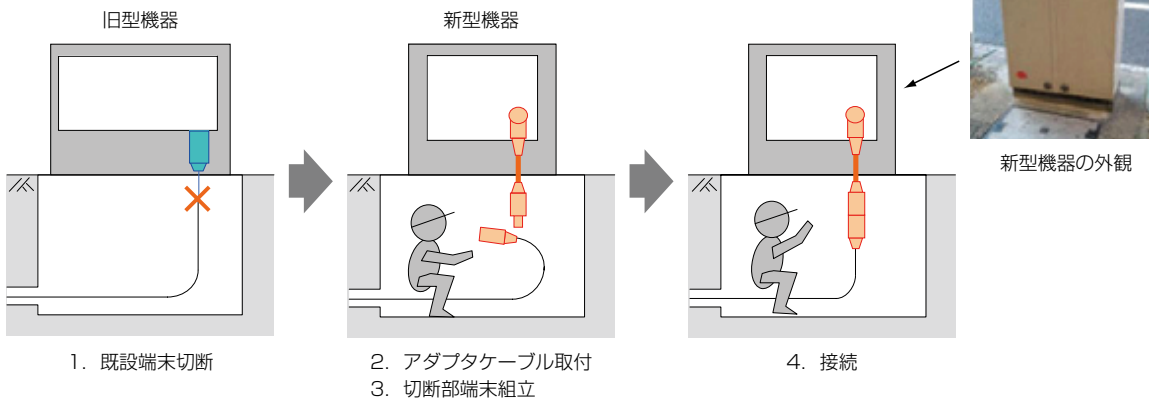


図3 開発品の適用イメージ

[お問い合わせ]
 エンジニアリング事業部配電機器部
 TEL : 03-5606-1238 FAX : 03-5606-1542
 E-mail : haiden-info@jp.fujikura.com